

# 風

かぜ カゼ

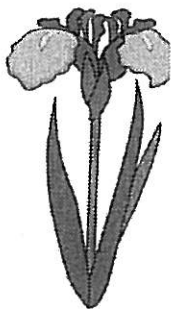
2001.6-18発行No.34

## ◇唯のころ

私たちが日頃読み親しんでおります「お正信偈」には、「如来所以興出世」「唯説弥陀本願海」と説かれており、釈迦如来がこの世にお出ましくくださったのは唯阿弥陀さまのみ教えを説かんがためであったとお示しいただいております。その他にも五ヶ所、教義の要のところに「唯」という字が表示されております。「唯」の字については親鸞さまは「唯」はただこのことひとつという。ふたつならぶことをきらふことばなり。とお示しく下さいました。唯一の「唯」と味わいさせていただきます。「唯」のころでお正信偈を改めて読誦していただきたいと念ずる次第です。

## 伝道揭示の一コマ

今月の揭示伝道文を見て話を聞きたいと声をかけてくれた見知らぬ一青年との出遇いが過日ありました。聞けば毎日の仕事が疲れて仕方がないとの由、暫し青年と語りあいました。私に与えられた仕事がノルマでなくなったとき、仕事が喜びに変わることもあると言ってくれました。さわやかな一時が過ごせました。



## ◇今月の安楽寺伝道揭示板

働くので

疲れるのではない

不満をもって働くから

疲れるのだ

〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安楽寺

03-3451-150